

清川中学校・中郷中学校 学校の様子と教育委員会の取組

1. 清川中の様子等（3学期前半～卒業式後）

- 3年生は受験、1・2年生は、3年生を送る会の取組が中心でした。感謝の気持ちを表すことができたと思います。それぞれの学年で一体感が増してきたことを感じます。
- 3か年皆勤賞（3年間欠席・遅刻・早退ゼロ）は12名です。
- 3月9日に卒業証書授与式が整然と行われました。今年は大型テレビモニターで、証書を受け取る姿を正面から映しました。来賓からは合唱の素晴らしさを高く評価されました。生徒たちは、全員高校進学です。
- 2月20日から21日、2年生で「夢の教室」を開催しました。講師は、石野枝里子さん（トリノオリンピックスケート出場。ワールドカップ5000メートルで日本記録を樹立。現在も同記録を保持）、長本大将さん（元所属フットサル バルドラール浦安・中国フットサルリーグ浙江黄龍）でした。生徒たちは、夢のために努力を続けることの大切さを実感しました。この様子は、読売新聞に掲載されました。
- 3月4日、木更津市算数数学検定の1級合格認定証授与式が本校で行われました。2年続けて、1級の最高得点者が出たことは荣誉です。この様子は、新千葉新聞に掲載されました。
- 全国書道展で文部科学大臣賞に輝いた生徒がいます。この生徒は、千葉県議会表彰やライオンズクラブからも表彰されました。

2. 中郷中の様子等（3学期前半～卒業式後）

- 落ち着いて授業に集中し、取り組んでいます。
- 3年生は、全員高校への進学希望のため、受験に向け、面接練習や過去問題等に真剣に取り組み、全員が第一希望の高校に合格しました。
- 3月1日(金)中学3年生への感謝を込めて、また、2年生も清川中学校と統合のため良い思い出にしてほしいという願いから、「劇団民話芸術座」をお招きして、観劇を行いました。今まで小中学校の児童・生徒が同じ校舎で一緒に過ごし、たくさんの交流行事も行ってきていたため、小学生や地域の皆さんにも参加いただき、観劇を楽しみました。
- 3月9日(土)、第72回木更津市立中郷中学校最後の卒業式を厳粛な雰囲気の中で挙行了しました。
- 2年生は、中郷中学校最後の修了式に向け、一日一日を大切にしながら過ごしています。

3. 教育委員会による清川中学校への支援体制（3学期末）

<対応>

- ①市教委が週1日学校支援に入っています。
- ②スクールサポーター（以下SS）が週4日学校支援に入っています。※1
- ③市教委とSSが毎週の生徒指導部会に参加し、情報共有と課題対策について話し合いを行っています。
- ④木更津市雇用の心の教室相談員が週3日勤務としています。※2
- ⑤学校での事案については、学年での対応だけではなく、教頭先生や生徒指導担当教員を中心として、分担をして対応しています。

補足説明

- ※1. スクールサポーターとは、千葉県警察に所属し、学校の生徒全員が安全安心に生活できるように協力していただく方です。
- ※2. 通常より1日多い